

記 者 会 見

日時：平成31年4月3日（水）14時

場所：伊達市役所東棟 401・402会議室

1 将来都市像の実現に向けた まちづくりの指針

伊達市第2次総合計画 後期基本計画を策定

資料 ①

（市長直轄 総合政策課）

2 重点課題への対応強化に向け、組織を一部改編

資料 ②

（総務部 総務課）

3 将来世代への負担のない、公共施設の有効活用と適正配置

伊達市公共施設配置適正化計画を策定

資料 ③

（財務部 財政課）

4 保育サービスの専門相談員「保育コンシェルジュ」を配置

資料 ④

（こども部 こども育成課）

5 道の駅「伊達の郷りょうぜん」に観光案内所をオープン

資料 ⑤

（産業部 商工観光課）

6 春の主な催し

資料 ⑥

将来都市像の実現に向けた まちづくりの指針

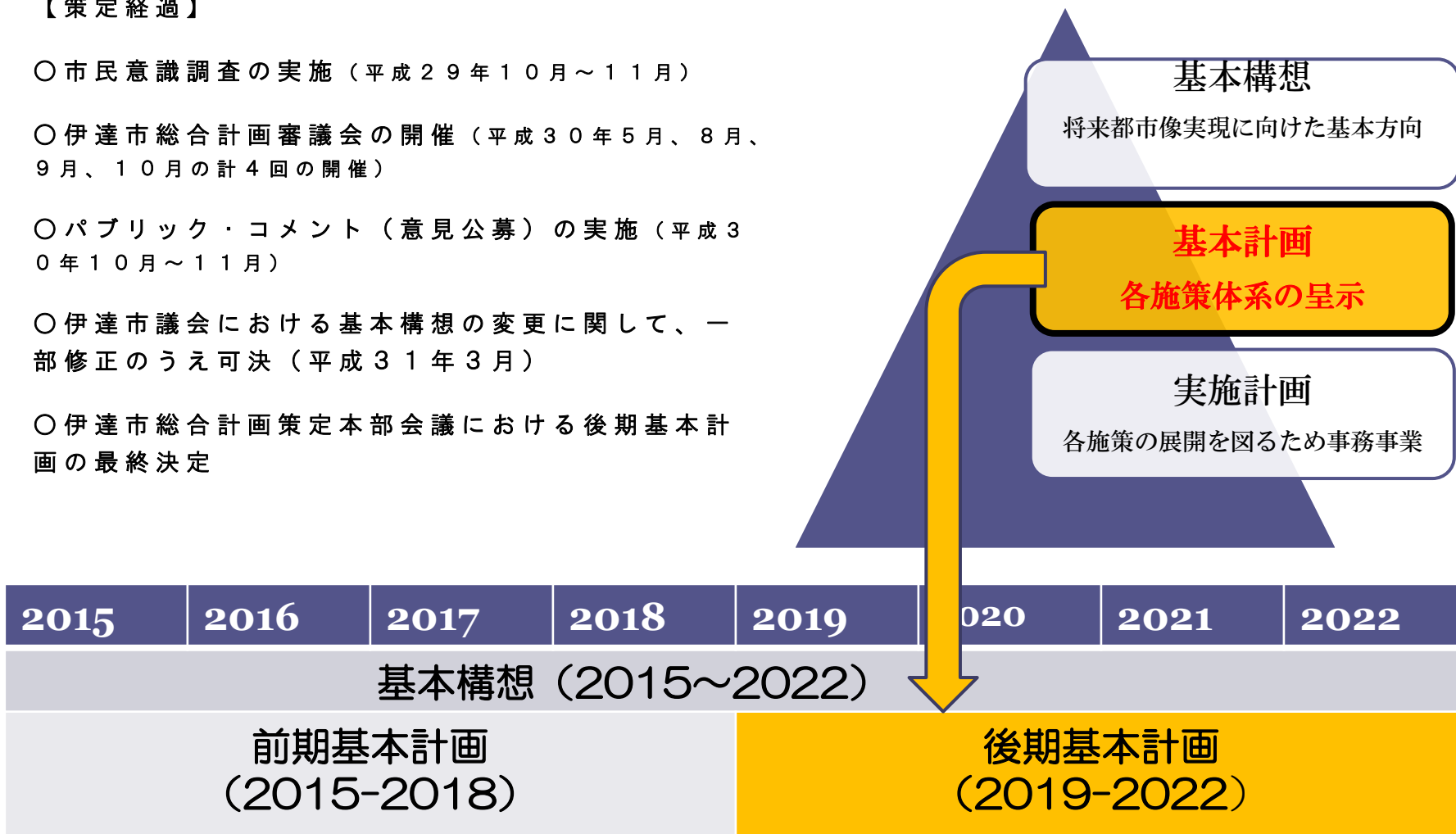
伊達市第2次総合計画 後期基本計画がスタート



将来都市像「健幸と個性が創る 活力と希望あふれる故郷 伊達市」 の実現に向けて後期基本計画がスタートします。

【策定経過】

- 市民意識調査の実施（平成29年10月～11月）
- 伊達市総合計画審議会の開催（平成30年5月、8月、9月、10月の計4回の開催）
- パブリック・コメント（意見公募）の実施（平成30年10月～11月）
- 伊達市議会における基本構想の変更に関して、一部修正のうえ可決（平成31年3月）
- 伊達市総合計画策定本部会議における後期基本計画の最終決定



伊達市第2次総合計画後期基本計画の策定の視点

前期基本計画策定時から4年間の社会経済環境や事業進捗等の変化を反映させた。

◎ 社会経済環境

- ・ 人口減少
- ・ 少子高齢化
- ・ 相馬福島道路 I C の供用開始
- ・ 道の駅のオープン
- ・ 法律改正や国の計画策定等

◎ 事業の進捗の反映

- ・ 28の地域自治組織の誕生
- ・ 震災からの復興
- ・ 地域通貨、支え合い交通等の新事業
- ・ 伊達市版ネウボラ事業の開始 等

反映

第2次総合計画 後期基本計画

後期基本計画のポイント

若者の地元定着と市外からの移住促進、
市民一人ひとりが元気に暮らせるまちを目指して
「産業」「子育て」「健康」を軸に
各政策ごとの事業に取り組みます

【産業】

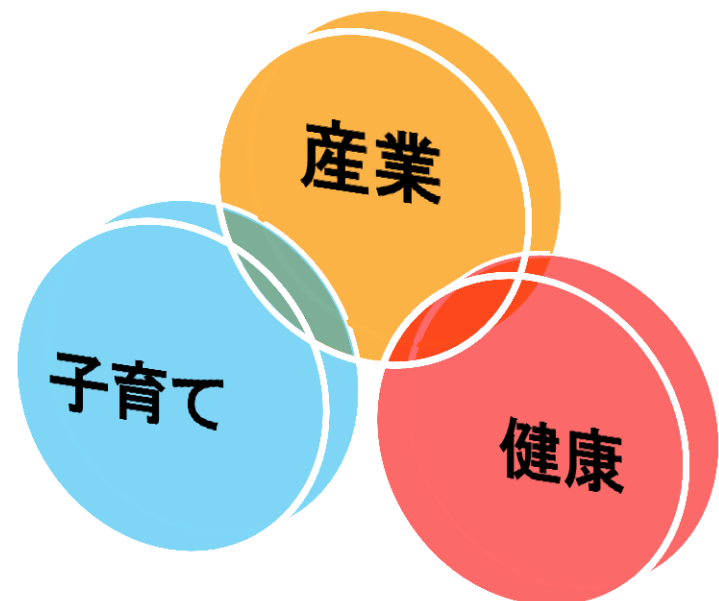
産業の振興、雇用創出

【子育て】

子育て支援の充実

【健康】

健幸都市の推進



後期基本計画に定める17本の施策＋特別対策

政 策

施 策

政策 1

ともに紡ぐ協働のまちづくり

1. 地域の個性を活かしたまちづくりの推進
2. 生活安全体制の強化
3. 持続可能な行政経営の推進

政策 2

豊かな心を育むまちづくり

1. 子どもの健やかな育ちと子育て支援の充実
2. 「生きる力」を育む学校教育の充実
3. 心を育む生涯学習の推進
4. 文化財の保護と芸術文化の振興

政策 3

地域の魅力が輝くまちづくり

1. 農林業の振興と担い手の育成
2. 地域活力を生み出す商工業の振興
3. 集客資源の創出と充実

政策 4

こころ寄り添う健やかな
まちづくり

1. ともに支え合う福祉の充実
2. 生涯元気なまちづくりの推進
3. 健康づくりの推進

政策 5

自然と調和し快適で住みよい
まちづくり

1. 快適な生活環境の形成
2. 市民生活を支える交通網の充実
3. 快適で便利な居住空間の創出
4. 安全・安心な水環境の形成

特別対策

放射能を克服するまち

- 基本事業1 放射線情報の把握と情報発信による安全の確立
- 基本事業2 安全を安心につなげる信頼の醸成
- 基本事業3 交流の深化と信用の回復

後期基本計画での方向性

政策1 とともに紡ぐ協働のまちづくり

- 地域自治組織の設立支援から活動支援へ
- 地域防災力、消防団の強化
- 地域の担い手となる人材の育成を支援

政策2 豊かな心を育むまちづくり

- 伊達市版ネウボラ事業の深化
- 支援が必要なこどもに対する体制の強化
- 生きる力を育む通学合宿所の整備

政策 3 地域の魅力が輝くまちづくり

- 相馬福島道路の全線開通の効果を最大化するため、工業団地開発・企業誘致を推進
- 国道4号IC付近のアミューズメント複合施設立地取組みの推進
- 基幹産業である農業振興として就農の推進、生産拡大・販売促進・6次産業化を推進
- 地元ならではの農業体験等を観光商品とする着地型体験観光メニューの開発を推進

政策4 こころ寄り添う健やかなまちづくり

- 元気づくり会をメインとした運動習慣化事業の推進
- 地域包括ケアシステムの構築から内容深化

政策5 自然と調和し快適で住みよいまちづくり

- 超高齢社会の進行に伴う公共交通の対策推進
- 公共インフラの長寿命化に注力
- 定住促進の観点から計画的な宅地整備を推進

問い合わせ先

市長直轄 総合政策課 行政経営室 電話024-575-1142



伊達市

DATE CITY

重点課題への対応強化に向け 組織を一部改編

平成31年度を「誇れるまち 選ばれるまち 選ばれ続けるまち」を実現するためのチャレンジ元年と位置づけ、若者の地元定着と市外からの移住促進、市民一人ひとりが元気に暮らせるように、「産業」「子育て」「健康」を軸に各事業に取り組みます。

当面する重点課題への対応を強化するため、組織を一部改編しました。

1. 都市整備に関する業務推進
建設部に「理事兼都市整備対策政策監」を配置
2. 大規模開発事業の推進
建設部都市整備課に「区画整理推進室」を新設
3. 就農者の支援・育成
産業部農政課に「農業担い手係」を新設
4. 総合支所の運営強化
総合支所長を「総務部参事」（次長相当職）とした
5. 生涯学習事業の推進
文化課を生涯学習課と改称し、社会教育係を移管
6. 保原工業団地の造成
産業部に「企業誘致推進担当技幹」を配置
7. 教育施設建設・改修
教育部に「教育施設担当主幹」を配置

公共施設配置適正化計画



公共施設配置適正化計画とは

背景・目的

高度経済成長期等に整備した公共施設（公共建築物）の老朽化に伴い、全国の自治体で施設の更新・修繕に係る費用、人口減少による利用需要の変化、市民ニーズへの対応などが課題となっています。

本市では、将来世代への負担を先送りすることなく、持続可能な行政経営を維持していくため、「伊達市公共施設配置適正化計画」を策定しました。

公共施設配置適正化計画の目的

- ・ 施設保有量の最適化
- ・ 施設類型ごとの適正管理・適正配置

市の状況

●公共施設の保有状況

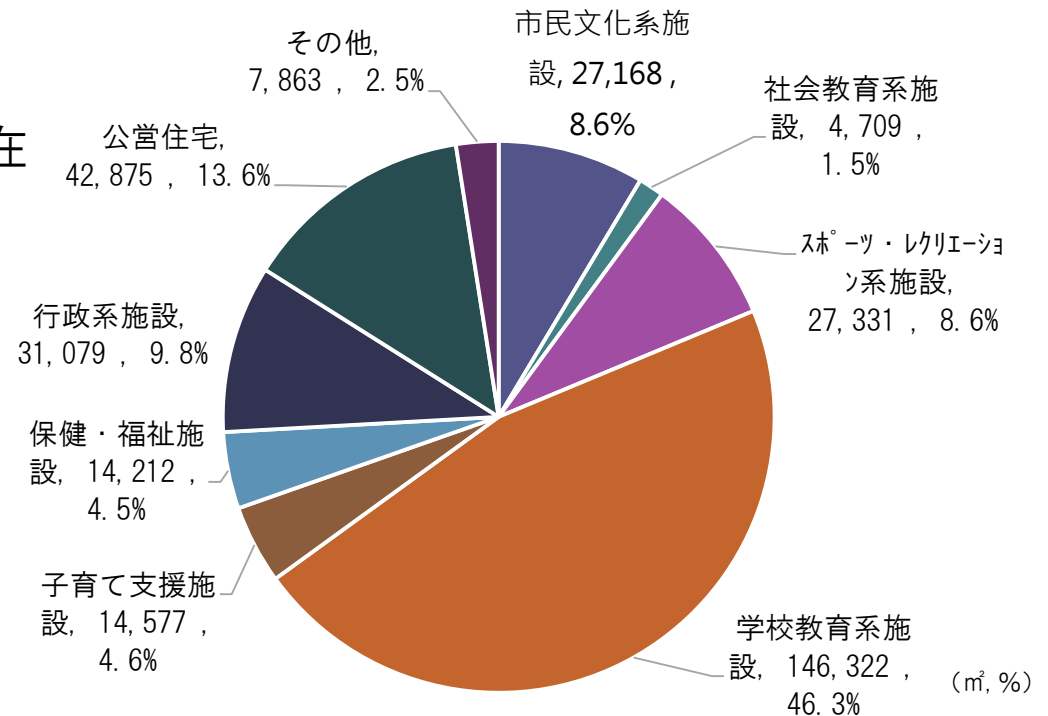
2018（平成30）年3月31日現在

施設数	373施設
棟数	1,087棟
延べ床面積	316,136m ²

●更新費用の試算

現状の施設を2018（平成30）年度から2057年度までの40年間、そのまま維持した場合の費用を試算したところ、年平均で41.8億円の費用が必要となる結果となりました。

【施設類型別延床面積】



本市の課題

公共施設の保有状況や更新費用の試算から、本市の公共施設の課題を次の3つの視点にまとめました。

(1) 施設の視点	①施設の老朽化（大規模改修や建替え、解体撤去等）
	②地域間の偏りや重複
(2) 人口の視点	①人口減少や少子高齢化に伴う需要の量・質の変化
	②地域活性化に向けた戦略的な施設配置・活用
(3) 財政の視点	①更新費及び大規模改修費
	②投資可能な財源の確保
	③特定年度への集中回避（予算の平準化）

計画期間

2019（平成31）～2028年度の10年間

目 標

「公共施設の保有量の最適化」

5つの基本方針

目標とする「公共施設の保有量の最適化」の実現に向けた「5つの基本方針」を設定します。

[方針1] 保有量の最適化

[方針2] 既存施設の有効活用

[方針3] 複合化・多機能化

[方針4] 長寿命化

[方針5] 民間活力の導入

数値目標

現在の公共施設の延床面積から
今後10年間で3.7% (11,697m²) の
縮減を目指します。

計画推進に向けて

本計画の目標達成に向けて、行政・市民・事業者等が協働で推進することが重要となります。

具体的に個別施設のあり方を検討する場合には、サービス利用者である市民との対話を重ねながら実施します。

●今後の取り組み

目標達成に向けた個別施設別の計画を立案するため、

「用途別」、「地域別」、「時間別」の視点で
施設配置適正化の組み合わせを検討します

問い合わせ先

財務部 財政課 管財係 電話024-575-1142



伊達市

DATE CITY

保育サービスの専門相談員 「保育コンシェルジュ」を配置します

4月1日から、こども育成課の窓口保育サービスの専門相談員「保育コンシェルジュ」を1人配置しました。

保育経験の豊富な相談員（園長経験保育士）が、家庭での保育や保育施設等への入園などの悩みを持つ保護者に寄り添った相談対応、情報提供など、子育ての多様性に合わせた支援を行います。

1 対象者

未就学児の保護者

2 相談受付

（1）受付場所 市役所東棟1階 こども部こども育成課

（2）受付時間 8時30分～17時（水曜日、休日を除く）

3 保育コンシェルジュの業務内容

（1）保育サービスに関する相談対応、情報提供

入園申込等の手続き事務だけでなく、全般的な保育相談も受けます。

- ① 家庭での保育の悩みについての相談対応
- ② 就学前のお子さんの預け先を探している保護者の相談対応
- ③ 病気や行事への参加で、一時的な預かりを希望する保護者に実施施設の紹介や留意事項の説明

（2）保護者の都合にあわせた相談対応

窓口・電話だけでなく、お子さんも一緒に相談に来られるように、子育て支援センターや遊び場などで待ち合わせるなど、保護者の都合にあわせた相談を行います。

（3）相談事例の蓄積による地域課題の発見・共有・検討

問い合わせ先
こども部 こども育成課 育成係 電話 024-573-5691

道の駅「伊達の郷りょうぜん」 新たに観光案内所をオープン

本市を訪れる皆さんに、道の駅「伊達の郷りょうぜん」を旅の玄関口として活用していただくため、伊達市観光案内所を新設します。案内人が市内の史跡・名勝や観光施設の案内、地域特産品や宿泊施設を紹介します。

1 オープニングセレモニー

日 時 4月25日（木）10時～

場 所 道の駅「伊達の郷りょうぜん」 情報・休憩スペース

内 容 市長あいさつ、来賓あいさつ、開所宣言、テープカット

2 業務内容

（1）案内人の配置

- ・ 情報・休憩スペース内に観光案内所を設置し、伊達市観光物産交流協会嘱託職員を常時1人配置



案内カウンター設置予定場所

（2）案内時間

- ・ 物販コーナー営業時間（9時30分～18時）内
- ・ 基本休日は道の駅と同じく1月1日のみ

3. 今後の予定

（1）J N T O（日本政府観光局）のパートナー施設（※1）への登録を予定

（2）2020年度からのJ N T O認定外国人観光案内所「カテゴリーⅠ」（※2）への登録を目標に体制構築を進める

（※1）パートナー施設

観光案内を専業としない施設であっても、外国人旅行者を積極的に受け入れる意欲があり、公平・中立な立場で地域の案内を提供する施設

（※2）認定区分「カテゴリーⅠ」

常駐でなくとも何らかの方法で英語対応が可能で、地域の案内を提供する施設

問い合わせ先
産業部 商工観光課 観光物産係 電話 024-573-5632

春の主な催し

伊達市の春を彩る「桜」、霊山の新緑などを満喫いただける様々なイベントを開催しますので、ぜひご来場ください。

1 伊達のふる里 桜まつり

広い園内には約2,000本の桜が咲き誇ります。
ステージイベントやうまいもの物産展を開催。桜
まつり期間限定で、桜並木に沿って走るミニＳＬ
「さくら１号」を無料運行します。

期 間 4月13日（土）・14日（日）

※夜桜のライトアップ：4月6日（土）～21日（日）19時～21時

場 所 やながわ希望の森公園

主 催 伊達市

内 容 ステージイベント、うまいもの物産展、ミニＳＬ無料運行

問い合わせ 伊達市観光物産交流協会 電話024-529-7779



2 第17回紅屋峠千本桜「桜まつり」

紅屋峠千本桜森林公園では、ソメイヨシノ、大
山桜、関山など様々な桜を楽しむことができます。
紅屋峠千本桜の会では、園内の桜の里親を募集し
ています。

日 時 4月14日（日）10時～

※案内所の設置：4月6日（土）～14日（日）9時～15時

場 所 紅屋峠千本桜森林公園、柱沢小学校校庭

主 催 紅屋峠千本桜の会

内 容 ・桜の里親による手入れ作業及び園内の清掃作業 10時15分～

・景品抽選会、紅屋汁（豚汁）のサービス 11時30分～

・写真コンテストの実施

その他 桜の里親募集 会費（5年間）：個人3,000円、団体5,000円

問い合わせ 紅屋峠千本桜の会事務局（保原総合支所）電話024-575-2111



3 霊山新緑まつり

霊山県立自然公園の新緑シーズンの登山客をターゲットにしたイベント。

登山者への記念品配布（先着順）のほか、地元特産品等を集めた物産展が開催されます。

期 間 5月3日（金）～6日（月）

場 所 霊山登山口駐車場

主 催 伊達市

共 催 霊山観光まつり実行委員会

内 容 5月3日のみ

- ・安全祈願祭（8時～）と霊山太鼓の披露（8時30分）

- ・霊山清掃登山（9時～）

5月3日～6日

- ・ふるさと物産展

- ※購入者に「りょうぜん紅彩館」入浴割引券を配布

- ・記念バッチの配布（先着順で各日200個）

5月4日～5日

- ・霊山縦走登山（7時30分～）

その他 霊山四季の写真コンテストを同時開催

問い合わせ りょうぜん紅彩館 電話024-589-2233



4 2019霊山ジャズフェスティバル

日 時 5月3日（金）、5月4日（土）10時～16時30分（最終入園16時）

場 所 霊山こどもの村特設野外ステージ

※雨天時はミュージアム内で開催

内 容 ジャズバンド（合計16組）の演奏

入園料 大人（高校生以上）400円、3歳から中学生まで200円

主 催 一般社団法人りょうぜん振興公社

霊山ジャズフェスティバル実行委員会

問い合わせ先 霊山こどもの村 024-589-2211



紅屋峠千本桜 第17回桜まつり

平成31年4月6日（土）～4月14日（日）

染井吉野（4月初旬）から関山（5月下旬）まで
20数種・1,000本の桜が咲き続けます。

お問い合わせ先：伊達市役所保原総合支所 TEL：024-575-2111

※同時開催※

第3回千本桜写真コンテスト

問：柱沢交流館 024-575-0860

第三回紅屋峠千本桜写真コンテストの 開催について

紅屋峠千本桜公園の桜まつりに合わせて、第三回写真コンテストを開催する事になりました。どうぞお気軽にご応募下さい。
スマホで撮った何気ない一枚の傑作をお待ちしています。

1、応募期間 2019年5月1日（水）～20日（月）期間厳守

2、サイズ A4サイズで1人3枚まで ※組み写真は不可とします。

写真の裏に住所・氏名・タイトルを貼って応募して下さい。

入賞作品の著作権は主催者に帰属し、後日データの提出を求めます。

尚、応募した作品は返却致しません。作品は柱沢地域まちづくり振興会主催の事業に使用させていただきます。応募頂いた個人情報写真コンテストの目的外使用致しません。

3、提出先 柱沢地区交流館 ☎024-575-0860

〒960-0662 伊達市保原町所沢字東畑 100

4、審査委員 藤 望道先生（フォト短歌創作者）他

5、賞 伊達市長賞 柱沢地域まちづくり振興会長賞 紅屋峠千本桜の会長賞
民友・民報賞 他多数（入賞者に直接通知）

6、表彰式 6月16日（日）

7、写真展示 6月16日（日）～30日（日） 展示場所 柱沢地区交流館

主催 紅屋峠千本桜写真コンテスト実行委員会

共催 柱沢地域まちづくり振興会 紅屋峠千本桜の会

後援 伊達市 福島民報社 福島民友新聞社

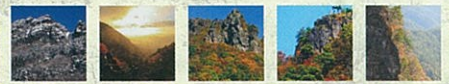
名峰 霊山 新緑まつり

山岳信仰の聖地
陸奥国府跡
新日本百名山

2019 5/3 [金] ~ 5/6 [月]

会場 霊山登山口

霊山四季の写真コンテスト(同時開催)



山開き安全祈願祭(5/3 午前8時)

※霊山太鼓披露 午前8時30分

ふるさと物産展(5/3~5/6 午前9時~午後3時)

※5/3のみ午前8時30分~ ※購入者へ紅彩館入浴割引券配布

記念バッジ配布(5/3 午前8時30分・5/4~5/6 午前9時)

※各日200個

振る舞い汁(5/3~5/6 午前11時30分) ※無くなり次第終了

霊山清掃登山(5/3 午前9時)

霊山縦走登山(5/4・5/5 午前7時30分)

コース:湧水の里→霊山登山口(約6時間)

定員:30名 参加費:1800円 集合場所:霊山登山口

※ガイド・出発地への送り・昼食おにぎり・おやつ・入浴・記念バッジ付

※要予約(4日前まで紅彩館にて受付)

※りょうぜん紅彩館

日帰り入浴:午前10時~午後9時(最終受付:午後8時)

ランチ:午前11時~午後3時(L.O:午後2時30分)

アクセスガイド(福島県伊達市霊山)



- ・東北自動車道「福島西IC」から車で約55分
- ・東北自動車道「国見IC」から車で約50分
- ・常磐自動車道「相馬IC」から車で約30分
- ※阿武隈急行ご利用の方は、「保原駅」からタクシーで約30分
- ※福島交通バスご利用の方は、「掛田駅」からタクシーで約20分



総合案内・縦走登山予約:りょうぜん紅彩館 ☎024-589-2233

主催:伊達市 共催:霊山観光まつり実行委員会 事務局:一般社団法人りょうぜん振興公社

後援:阿武隈急行株式会社 福島交通株式会社 福島民報社 福島民友新聞社 ふくしま観光圏





2019

RYOZEN

JAZZ FESTIVAL 8th

5/4 土 10:00~

田辺信男とスノー・ラビット・ジャズ・オーケストラ
As-4

勝部彰太Trio

Thunder—Ota Piano Trio

FF.ニッチーズ

大森真&スインギン・イーजीリー

Joy Spring

TERU Quartet

5/3 金 10:00~

田口忠誠&コンパスオーケストラ

Sugar Ken & bitter sweets

Blues Snacks

柴田晶子×草野美香×藤野恵美

ソニックトライアンダーグラウンド Meets 広瀬朝子

菊田邦裕グループ

Lemon Tree

Jazz Workshop

フード&グッズ広場

昱粋庵なかむらの蕎麦

石田屋の手作り団子・饅頭

北組青年団によるビール・焼き鳥etc...

紅彩館の軽食(ご飯類、汁物、おつまみ...)

ジャズフェスオリジナルグッズ

豆いちコーヒーfrom米沢

鶏専門店「伊達屋」

福島りょうぜん漬本舗

大高さんちのカレーライス&牛すじ煮込み さをり織小物

■ 霊山こどもの村特設野外ステージ

(雨天の場合はミュージアム内ステージ)

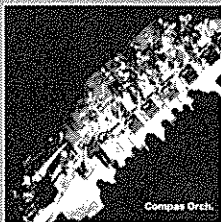
開園時間 / 9:00~16:30 (最終入園 16:00)

入園料 / 子ども(3歳~中学生)200円 大人(高校生以上)400円

問い合わせ先 / tel024-589-2211 ホームページ <http://kodomo-ryozen.org> ■ 「霊山ジャズフェス」で検索

主催: 一般社団法人りょうぜん振興公社、霊山ジャズフェスティバル実行委員会 協力: MDDスタッフ、B&Cacoustic

後援: 伊達市、伊達市教育委員会、福島県児童館連絡協議会、福島民報社、福島民友新聞社、河北新報社、福島テレビ、テレビユー福島、福島中央テレビ、福島放送、ラジオ福島、ふくしまFM



田口忠誠&コンパスオーケストラ

代表 8Cond. 田口忠誠(Tp)

バンド結成 12 年目の仙台市の社会人ビッグバンドで、メンバーは 20 代から 70 代まで男女幅広く参加しています。定例寄ストリートジャズフェスティバルをはじめ県外イベントへ積極的に参加し、年間 10 ステージほど演奏しています。主に 1980 年代以降のモダンコンポーザーのナンバーを中心に、モダンビッグバンドジャズのサウンドをお聞かせしております。どうぞお楽しみください。



Sugar Ken & bitter sweets

Blues Brothersトリビュートバンドとして、なまず亭はじめイベント等で演奏活動を行っていましたが、2014年に活動を休止。しかし昨年夏、遂に4年振りに活動を再開しました。4年間じっくり寝かせたこのバンド、ホロニガ度数がかなり上がっています。新メンバーも加わり、再び出航です。



Blues Snacks

“酒の肴にブルースをどうぞ!”

2018年4月に元ゆかとおむらひの “ゆか” が「ブルース・ザ・ブッチャー」のオープニングアクトのために各メンバーに声をかけ結成。その後もOAのオファーをはじめライブが続きパーマナントバンド結成に至り昨年は想定以上のライブをこなし、“ゆか” のボーカルとギター絶賛炸裂中!!



柴田晶子×草野美香×藤野恵美

柴田晶子 (口笛) 「音楽としての口笛」を世に広めるべく、数少ないブロー奏者として活動。3オクターブの広音域と、暖かく澄んだ音色に定評がある。
藤野恵美 (ピアノ) 幼少より音楽の専門教育を受け、幅広いジャンルの音楽活動を行い、2004年よりシンガーソングライターとしても演奏を行っている。
草野美香 (ヴァイオリン) 5歳よりヴァイオリンを始め、イベント、教育機関等での演奏、レコーディング、各種音楽祭への出演、画家とコラボでの即興演奏パフォーマンスなど活躍中。



ソニックトライアングラウンド Meets 広瀬朝子

S.T.Uは2012年にトリオ結成。マリンバ・ベース・打楽器の3人という異色の編成。2016年、これまでの音楽性を集約した2ndアルバム「TAYS」をリリースしさらなる活動を展開中。
広瀬朝子 (歌手) 2016年N録音の1stアルバムをリリース、トラディショナルなナンバーをフリージャズにアレンジするなど、自由な発想のアレンジも話題。
koji ahanti didjeridon オーストラリアのアボリジニの楽器であるディジュリドゥの倍音に魅せられ演奏し、自己の演奏スタイルを確立する。現在、福島市拠点に活動中。



菊田邦裕グループ

菊田邦裕 (Tp)
2歳からクラシックピアノを学ぶ。管楽器奏者で調律師でもある父・叔父の影響で9歳からトランペットを始める。Roy Hargrove氏に影響を受けジャズに興味を持ち21歳にて浪野源祐氏に師事。これまでにTOKU氏、伊勢崎秀一郎氏、近藤淳氏、David Mathew氏など多数のミュージシャンと共演してきた。現在JazzやPopsを中心に自己のリーダーバンドやゲストとして東北を中心に演奏活動・指導を行なっている。今回は仙台の実力派メンバーとともに「ネオソウル」をお聞かせする。



Lemon Tree

友達親子を歌でスプレッドした面白コーラスの母娘ポークグループ。歌い続けて出会った2人とその娘たち《スターリース》と、仙台の名店カントリー bar『チャーリーズ・レモンカントリー』にて、オーナー・カントリー歌手の“チャーリー・遠近”のバックバンドとして結成されたカントリーバンド《レモンズ》。その2者がモータウンやディスコサウンドでタッグを組んだらこうなりました、この楽しさが皆さんに伝わりますように!



Jazz Workshop

園長先生主宰、福島市で地道に演奏活動を続けているカルテットです。いつでもどこでも一杯スイングすることを課題にしています。メンバーが変わって初めての野外ステージ。今回はフェスティバル初日のトリを務めます。ひさびさの童山ジャズフェスティバルでの演奏にメンバー全員賛成がはいっています。お楽しみに。
丹治修也 (Ts・So) 野島健太郎 (Pf) 阿部善次 (B) 吉田久雄 (Ds)

田辺信男とスノー・ラビット・ジャズ・オーケストラ

福島市こむこむ館のビッグバンド養成講座から生まれた社会人ビッグバンドです。出演させていただくのは今回で2回目。ジャズ・テナーサクソ奏者 田辺信男氏を迎えての出演です。どうぞ宜しくお願いします。
■ジャズ・テナーサクソ奏者「田辺信男」
名門「ブルー・コーツ・オーケストラ」の看板プレイヤーとして16年在籍。退団後は、フランクシナトラ日本公演や北村英治オールスターズへの参加など、幅広く活躍。西東京市在住。



As-4(アス・フォー)

こんにちは!アス・フォーです。
新緑の大自然の中、日常を忘れて演奏できる幸せ。今年は快晴を祈ります。伊達市のシンボル霊山を眺めながらリラックスしてお聞きください〜!会津若松市・福島市・郡山市のメンバーで楽しく演奏したいと思います。皆様どうぞよろしくお聞かせいたします。
横倉 裕一 (トランペット) 深谷 順子 (ピアノ)
水室 利彦 (ベース) 田原 賢二 (ドラムス)



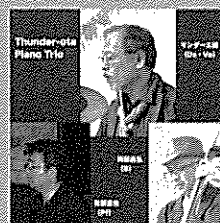
勝部彰太 Trio

勝部彰太 (Sax) プロフィール 仙台市生まれ。ジャズ好きな父からサクソ奏者 Wayne Shorter に固まショウタと名付けられる。13歳の時にサクソを始め、成蹊大学在学中は東京都内でリーダーバンドや、サポート等の演奏活動をして卒業後、地元仙台に拠点を移す。2015 年神戸ネクストジャズコンペティションファイナリスト。2016 年 "KATV" 名義でのトラックメイキング活動も開始、2018 年に iTunes Store など音源サイトに自主制作アルバム "Humanity" をリリースする。
勝部 宣男 (Bass) 熊谷 清記 (Drums)



Thunder-Ota Piano Trio

今回は仙台から、現在活躍中の Pf の佐藤達也氏を迎え、新しい風に乗って軽快な swing をご披露いたします。もちろんサンダー太田の熱い歌声もたっぷりお届けいたします。
佐藤達也 (Pf)
阿部昌弘 (B)
サンダー太田 (Ds・Vo)



Joy Spring

今回で二回目の出演です。仙台で各々バンドを組み活動している面々が Jazzy な音楽を届けます。会場みなさんと一緒に楽しみたいと思います。
「霊山の山々に JAZZ を!!」
石川明 (Col) 斎藤明弘 (Gt) 高橋りつ子 (Pf)
鈴木正之 (B) 女池信行 (Ds)



F.F. ニッチーズ

大興奮のライブバンドがさらにパワーアップして来場。ご機嫌な Funk & Soul をお届けします。バンドから一言。
「GW 新緑の霊山にニッチーズが帰ってきます! soul & funk で今年も盛り上がりつつグルーヴします!」



大森真&スイング・イージーリー

福島でサクソ吹いて45年、超ベテラン大森真率いるスイング・イージーリー。リーダー曰く「今回はスリッパ・元ちゃん・横倉君という眠ってないメンバーに恵まれたからの。最近では福島ジャズ研の指導とかジャムセッションの仕切りとかばかりだったが、久々の野外じゃ、暖かい演奏させてもらおうか」とのこと。ご期待、ください!



TERU Quartet

2018 年夏より福島市内のジャズスポット “MUSINGS” に隔月で出演し始めたバンドです。ライブ&ジャムでの目標は「日付が変わる前におうちに帰る」よい子のためのライブです。トロンボーンのワンホーンで吹き込みがある曲や、トロンボニストのオリジナル曲などを発掘しつつ、リアルなハードバップを目指して演奏しております。どうぞ宜しくお願い致します。
TERU (trombone) 中山智広 (piano) 菱沼元一 (bass) 吉田久雄 (drums)

